

新潟県内港のご紹介



新潟港



直江津港



新潟県交通政策局港湾振興課

(2024年10月時点)

～日本海側の拠点港湾としての新潟県内港の優位性～

新潟港は、明治元年11月19日(1869年1月1日)に開港5港(函館、新潟、横浜、神戸、長崎)の一つとして、外国に向けて開かれた国際貿易港です。

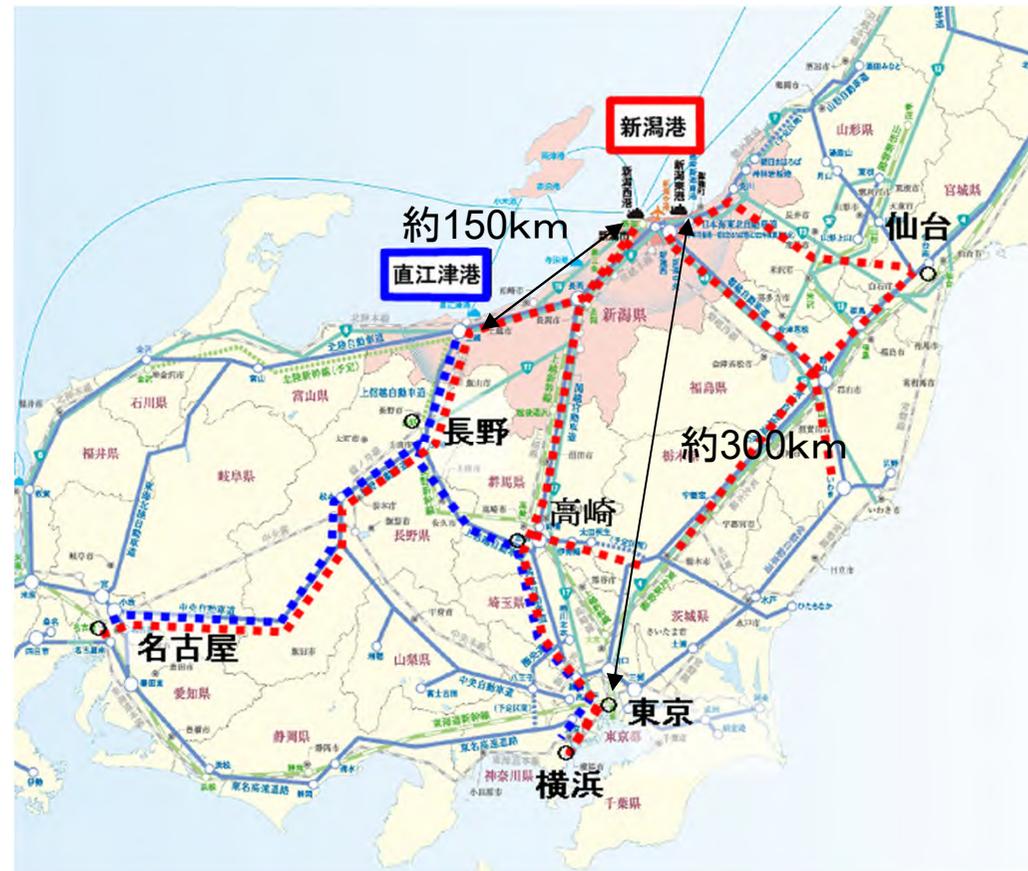
昭和42年(1967年)に、日本海側初の「**特定重要港湾**」に指定され、平成7年(1995年)には日本海側唯一の「**中核国際港湾**」として位置づけられ、北東アジア地域の拠点港湾として発展しています。

新潟港における外貿コンテナ航路は1980年のトランスシベリアコンテナ航路の就航から約40年の歴史を有し、本州日本海側で最大の取扱量を誇ります。

近年では県内及び隣接県の荷主様に加え、首都圏の荷主様からもBCP利用の観点から、京浜港のセカンドポートとして活用いただいております。

新潟県内港の優位性

- 釜山・上海をハブとした航路網
(輸入に有利な航路設定)
- 充実した荷主向け補助制度
- 東京都と直結する日本海側最大の港湾
- 充実した高速道路網による容易なアクセス
(関越、北陸、上信越、磐越、日本海東北)
- 鉄道による全国各地への貨物輸送
(羽越・信越・北陸本線等)
- 新潟空港で全国・世界へ(国内線・国際線)



～新潟県内港の外貿コンテナ取扱量～

【新潟港】総数で約**17万TEU**となり、**本州日本海側最大**の取扱量。

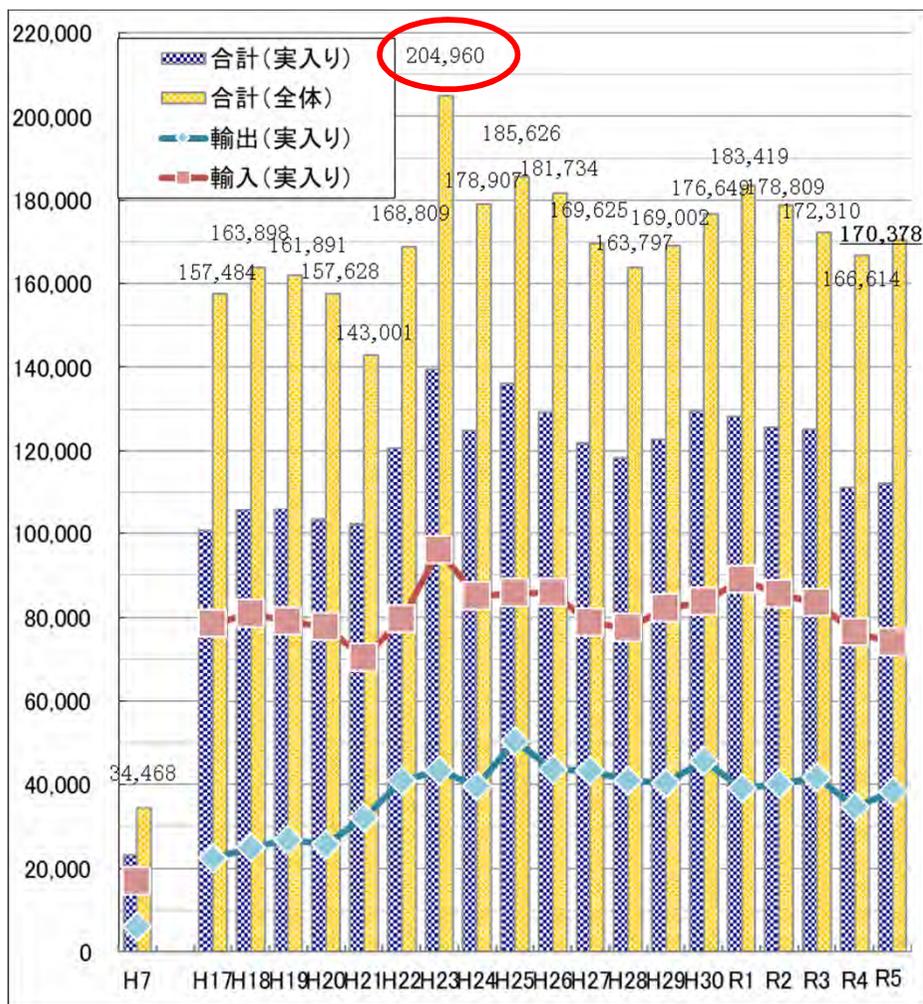
【直江津港】総数で約**2万5千TEU**となる。

※新潟港は東日本大震災時に2万TEU/月（年間約20万5千TEU）を取り扱った実績があります。

■ 新潟港のコンテナ取扱量の推移(速報値)

TEU

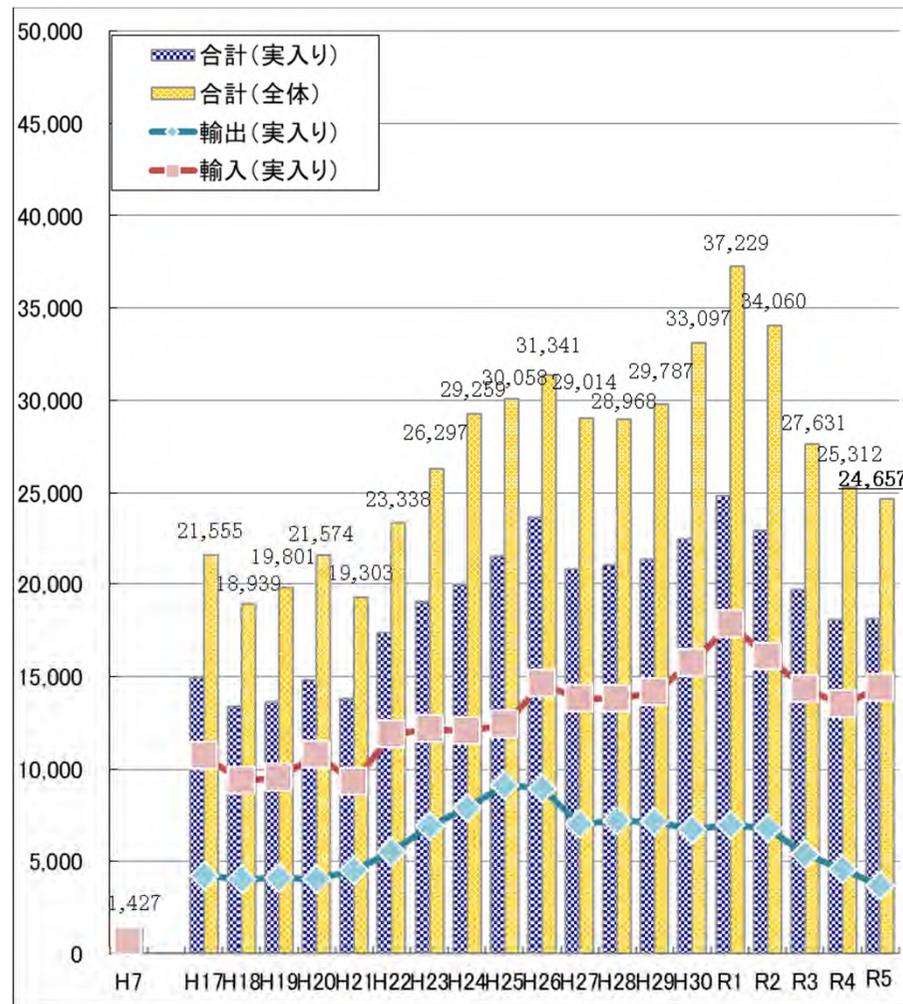
※新潟県公表



■ 直江津港のコンテナ取扱量の推移(速報値)

TEU

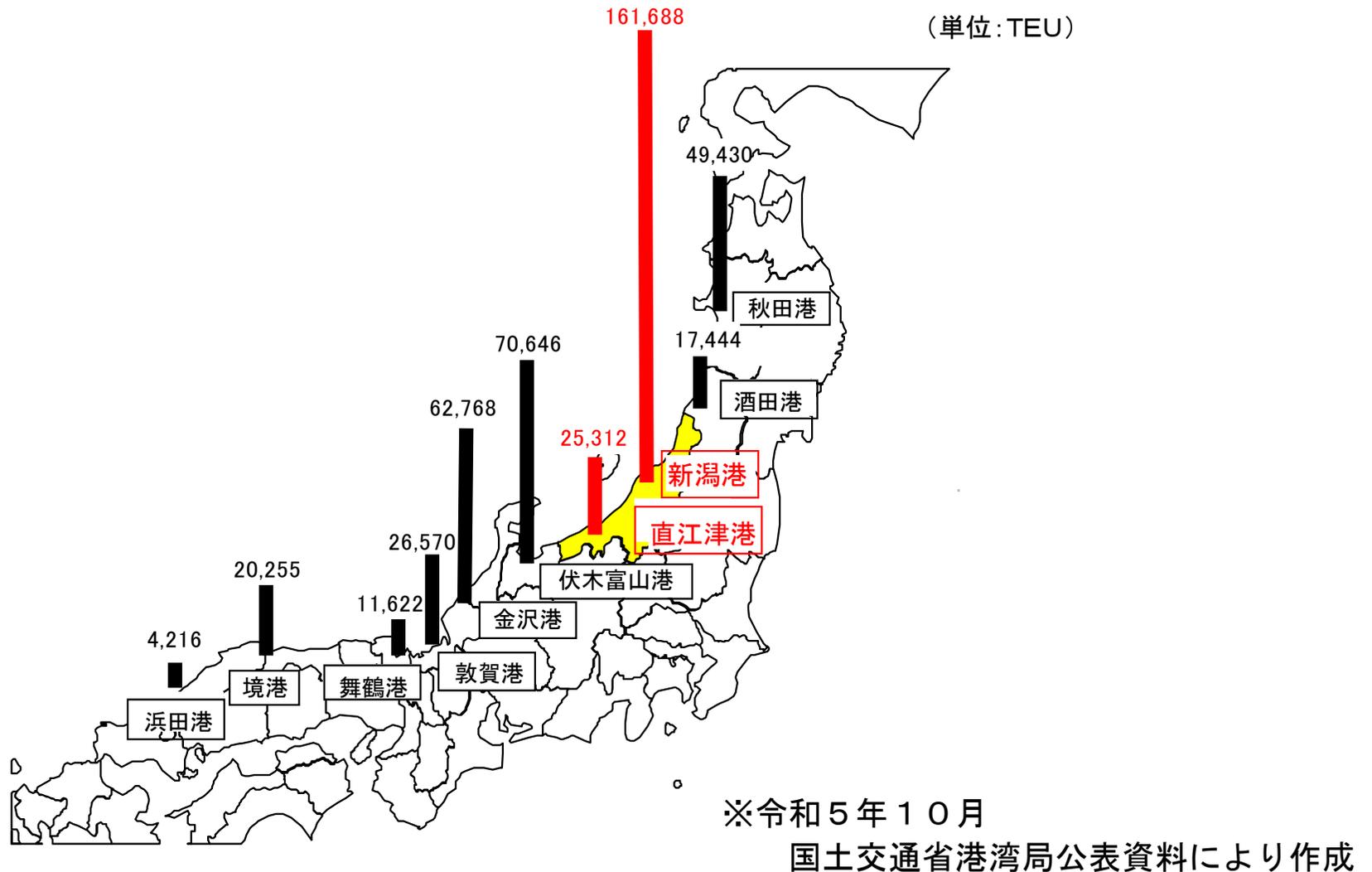
※新潟県公表



～日本海側港湾の外貿コンテナ取扱量～

図：2022年 日本海側港湾コンテナ取扱量（空コンテナ含む）

新潟港はコンテナ取扱量 本州日本海側最大の港として不動の地位を占めています。



～新潟港の外貿定期コンテナ航路～

○ 上海港や釜山港等を中心に**週9便**の定期コンテナ航路が就航



■釜山航路

釜山に寄港

週3便運航

■中国・釜山航路

釜山、中国〈大連、青島〉・
〈天津新港、大連〉・〈上海、寧波〉に寄港

週4便運航

■中国航路

上海、大連、青島に寄港

週2便運航

新潟港から主要港までの日数

	輸出	輸入
釜山	2日～	2日～
上海	6日～	4日～
大連	4日～	5日～
青島	5日～	6日～

～新潟港の外貿定期コンテナ航路の詳細～

船社名	運航船舶	曜 日							リードタイム		備 考	代理店
		日	月	火	水	木	金	土	輸出	輸入		
釜山航路												
Xプレスフィーダーズ (ヘスコ・エージェンシーズ)	SCO SHANGHAI (707TEU)	新潟	秋田	富山		釜山新港	釜山新港		釜山新港-4日	釜山新港-2日	・H30.9～ ・サービス名:BNX ・ファーストポート	リンコー
シノコー (シノコー成本)	ATLANTIC SOUTH (704TEU)	釜山新港		直江津	秋田	新潟		釜山	釜山-2日 釜山新港-3日	釜山-5日 釜山新港-4日	・R3.8～(R5.4改編) ・サービス名:THS4 ・ラストポート	東洋(富士関連)
シノコー (シノコー成本)	VOSTOCHNY VOYAGER (698TEU)	釜山新港	金沢	新潟	舞鶴	境港		釜山	釜山-4日 釜山新港-5日	釜山-3日 釜山新港-2日	・R3.2～(R5.4改編) ・サービス名:JSW2	東洋(富士関連)
中国・釜山航路												
天敬海運 (CKマリタイム)	SKY FLOWER (1,009TEU)	大連			浦項 釜山	釜山		新潟	釜山-4日 天津新港-7日	釜山-2日 大連-6日	・天敬:H19.10～、高麗:H25.7～ ・サービス名:CKJ(共同運航) ・ファーストポート	日通
高麗海運 (高麗海運ジャパン)	SUNNY CLOVER (1,000TEU)	富山	直江津		蔚山・釜山 釜山新港			天津新港	大連-8日	天津新港-7日	・スペースチャーター:汎州海運、興亜ライン	日通
高麗海運 (高麗海運ジャパン)	WECAN (1,048TEU)	釜山		新潟	富山	金沢		蔚山 釜山	釜山-4日 蔚山-4日	釜山-2日 上海-5日	・R2.8～ ・サービス名:CJ1(汎州名NKS) ・ファーストポート	リンコー港運
汎州海運 (アジアカーゴサービス)	PANCON SUNSHINE (1,056TEU)	光陽		寧波	寧波 上海	上海		釜山	寧波-7日 上海-8日	寧波-6日 蔚山-10日	・南星、天敬を含む4社での共同運航	
高麗海運 (高麗海運ジャパン)	SUNNY DAISY (1,000)	清水	小名浜	仙台	釜石		新潟	堺港	釜山-4日 蔚山-5日	釜山-9日 青島-11日	・R3.3～(R5.10改編) ・サービス名:NCJ	日通
南星海運 (南星海運ジャパン)	SUNNY VIOLET (1,000)			釜山	蔚山 光陽			天津新港	天津新港-8日	天津新港-13日		リンコー港運
	STAR CLIPPER (962)		青島		釜山				青島-10日			
高麗海運 (高麗海運ジャパン)	SUNNY CANNA (1,000)	大連		釜山		新潟		秋田	釜山新港-10日 釜山-10日	釜山-2日 大連-4日	・R3.3～(R5.10改編) ・サービス名:NCQ ・ファーストポート	日通
南星海運 (南星海運ジャパン)	SUNNY LILAC (1,000)	苫小牧	八戸		仙台	常陸那珂			蔚山-12日 光陽-13日	青島-6日		リンコー港運
	STAR EXPRESS (953)	釜山新港 釜山			蔚山	光陽		青島	青島-15日 大連-17日			
中国航路												
神原汽船	SUSTAINABLE EARTH (1,091TEU) PROACTIVE EARTH (1,091TEU) HARMONIZED EARTH (1,091TEU)		富山	新潟		小樽			(火曜船) 上海-6日 大連-14日 青島-15日 (金曜船) 上海-7日 大連-4日 青島-5日	(火曜船) 上海-4日 大連-7日 青島-6日 (金曜船) 上海-4日 大連-17日 青島-16日	・R4.6～(H7.5開設) ※週2便へ増便 ・サービス名:NK1 ・ラストポート(金曜船)	リンコー
			上海			金沢	新潟					
				大連	青島		上海					

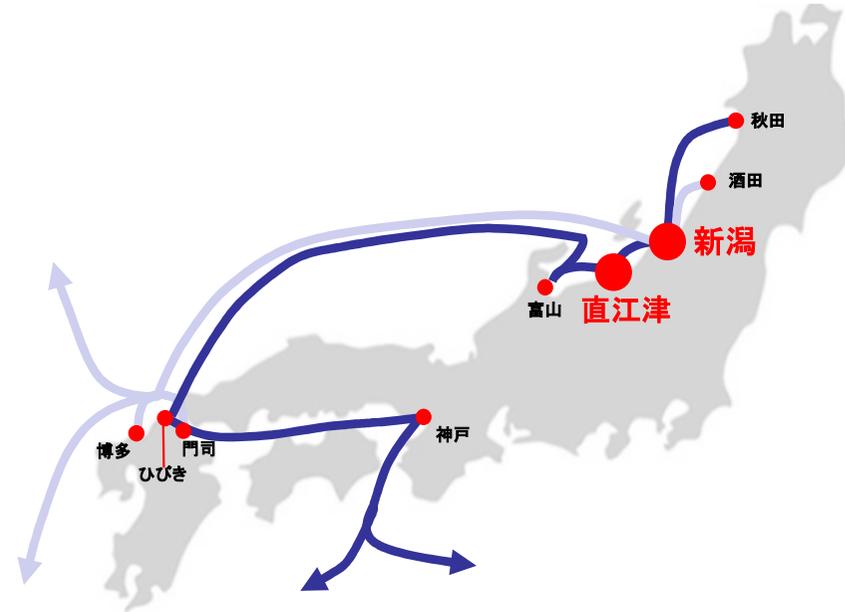
※記載の運行情報はオリジナルスケジュールです。実際の運行スケジュールは変更されることがありますので、各船社(港運代理店)か最寄りの国際物流業者にご確認ください。
 ※各船社の航路サービス(運航情報・トランシップサービス)等の詳細は各社のホームページ又は港運代理店、通関業者等の国際物流事業者等にご確認ください。

～外航航路に直結する内航フィーダー航路～

博多・神戸等と接続する**週2便の内航フィーダー航路**が就航
「物流の2024年問題対策」として国内輸送も可能

■新潟 - ひびき - 神戸 週1便就航
 ※ 神戸で外航船社のサービスに接続

■新潟 - 門司 - 博多 週1便就航
 ※ 門司、博多で外航船社のサービスに接続



航路スケジュール

令和6年8月1日現在

船社名	運航船舶	曜日							リードタイム		備考	新潟港 代理店	直江津港 代理店	
		日	月	火	水	木	金	土	移出	移入				
井本商運	なとり (670TEU)	ひびき		秋田	新潟	直江津 富山			ひびき	・新潟港 神戸-5日	・新潟港 神戸-5日	・R4.11～	日通	
	ひびきにて積み替え、 神戸-北九州間内航 フィーダーに接続	ひびき	神戸					神戸	ひびき	・直江津港 神戸-4日	・直江津港 神戸-6日	※神戸からはOrient Overseas Container Line Limited(OOCL)の外航サービスに接 続		直江津 海陸
鈴与海運	みわ (199TEU)			門司	博多			酒田	新潟	博多-4日 門司-3日	博多-3日 門司-4日	・R5.12～ ・博多・門司からは①COSCO SHIPPING Lines, ②YANGMING/T.S.LINES /INTERASIA LINEの外航サービスに接続	リンコー	

～直江津港の外貿定期コンテナ航路～

○ 大連港や釜山港等を中心に**週2便**の定期コンテナ航路が就航



■ **釜山航路** 週1便運航
釜山に寄港

■ **中国・釜山航路** 週1便運航
釜山、中国〈大連、天津新港〉に寄港

直江津港から主要港までの日数

	輸出	輸入
釜山	2日～	3日～
天津新港	5日	9日
大連	6日	8日

令和5年6月13日現在

船社名	運航船舶	曜日							リードタイム		備考	代理店	
		日	月	火	水	木	金	土	輸出	輸入			
釜山航路													
長錦商船 (シノコー成本)	ATLANTIC SOUTH (704TEU)	釜山新港		直江津	秋田	新潟			釜山	釜山-4日 釜山新港-5日	釜山-3日 釜山新港-2日	・R3.8～(R5.4改編) ・サービス名:THS4 ・ファーストポート	海陸
中国・釜山航路													
天敬海運 (CKマリタイム)	SKY FLOWER (1,009TEU)	大連				浦項 釜山	釜山		新潟	釜山-2日 釜山新港-2日 天津新港-5日 大連-6日	釜山-4日 大連-8日 天津新港-9日 釜山新港-12日	・天敬:H19.10～、高麗:H25.7～ ・サービス名:CKJ(共同運航)	日通
高麗海運 (高麗海運ジャパン)	SUNNY FREESIA (1,096TEU)	富山		直江津		蔚山・釜山 釜山新港			天津新港			・ラストポート ・スペースチャーター:汎州海運、興亜ライン	日通

※記載の運行情報はオリジナルスケジュールです。実際の運行スケジュールは変更されることがありますので、各船社(港運代理店)が最寄りの国際物流業者にご確認ください。

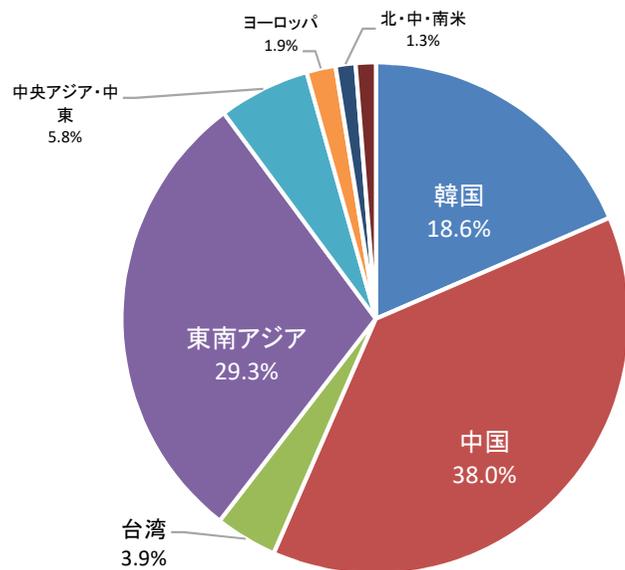
※各船社の航路サービス(運航情報・トランシップサービス)等の詳細は各社のホームページ又は港運代理店、通関業者等の国際物流事業者等にご確認ください。

～新潟港の貨物動向①(国・地域別)～

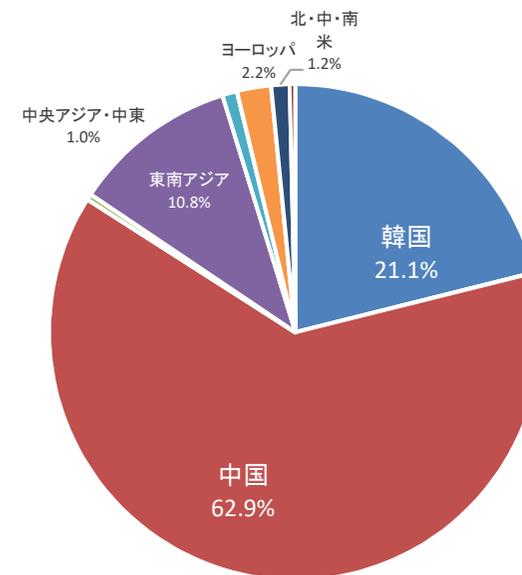
新潟港利用貨物の仕出地・仕向地の傾向

- ・ 輸出、輸入共に依然として、韓国・釜山港や中国・上海港が大きなシェアを有するも、近年は中国華南地方や東南アジア各国との輸出入で高いニーズを維持
- ・ 輸出はベトナム、中国華南地方(塩田港等)向けの輸出シェアが増加傾向
- ・ 輸入は近年中国全体のシェアは減少も、上海港・中国華南地方(蛇口港等)からの輸入が増加傾向

新潟港 国・地域別コンテナ貨物 輸出割合(R5)



新潟港 国・地域別コンテナ貨物 輸入割合(R5)

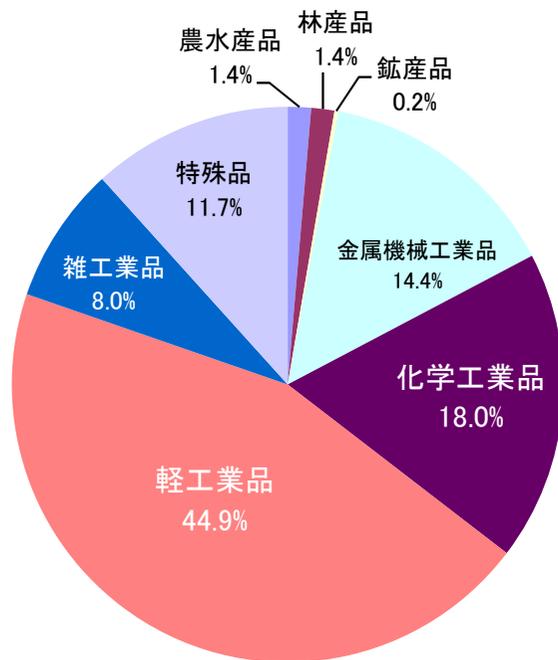


～新潟港の貨物動向②(品目別)～

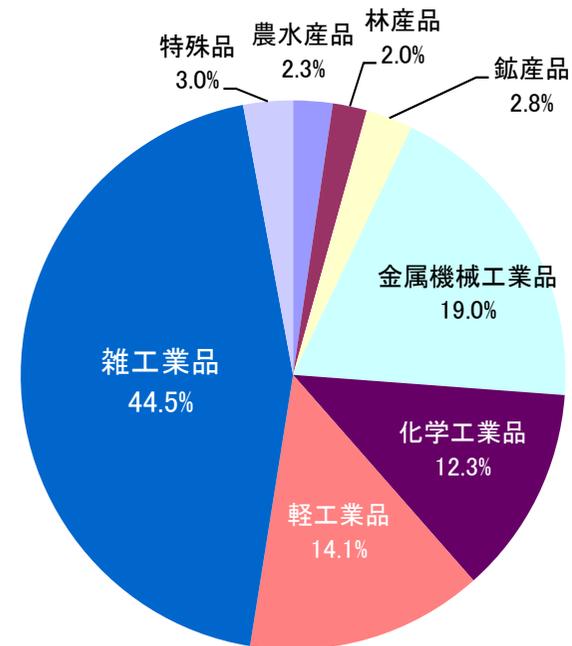
新潟港利用貨物の品目別動向

- ・ 輸出については、「**軽工業品**」「**特殊品**」で約57%を占める
 - ➡ **「軽工業品」は紙・パルプ、「特殊品」は再利用資材である古紙の輸出が多い**
- ・ 輸入については、「**金属機械工業品**」や「**雑工業品**」などの日用品関連貨物が約64%を占める
 - ➡ **「金属機械工業品」は金属製品や電気機械、「雑工業品」は家具装備品の輸入が中心**

新潟港 品目別コンテナ貨物割合(輸出:R5)



新潟港 品目別コンテナ貨物割合(輸入:R5)



～新潟港・直江津港利用のメリット～

中国・韓国との 利便性の高い定期航路

リードタイム

主要港と比較しても見劣りしない
中国・韓国からの**リードタイム**

最短輸入リードタイム比較

港湾名	釜山	上海
秋田	3日	—
伏木富山	2日	3日
東京	2日	2日
新潟	2日	4日
直江津	3日	—

(R4.6現在港湾振興課調べ)

ファーストポート

新潟港は週9便中4便が**ファースト
ポート便**

**スケジュールが乱れにくいファースト
ポート便が多く、輸入荷主様に
高い利便性**

貨物の搬出入がスムーズな コンテナターミナル

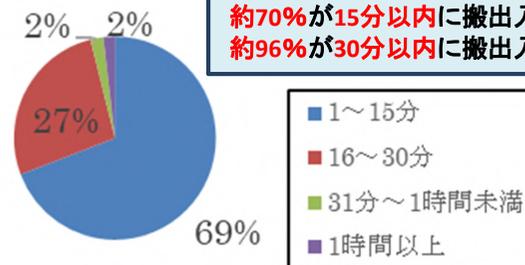
車両待機時間

平均待機時間は**15分**。約**96%**の車両
が到着から**30分以内**に搬出入を完了

新潟東港CT待機状況調査結果(R4.10.19実施)

	種別	本数	平均 待機 時間	最短 待機 時間	最長待機 時間
搬入	実入り	97	14分	5分	1時間18分
	空コン	128	18分	6分	1時間44分
搬出	実入り	176	15分	6分	1時間16分
	空コン	34	14分	7分	25分
合計		435	15分	6分	—

待機時間別割合



**深刻な渋滞が常態化している
東京港と比較してスムーズな貨物の
搬出入が可能**

充実した荷主様向け インセンティブ制度

全国トップクラスの補助単価

初めてご利用いただく新潟県外荷主
様には**1TEUあたり4万円**を交付

群馬県荷主A様の利用例(タイからの輸入)

	海上運賃	陸送費	トータルコスト
新潟港	5.0	8.0	13.0
東京港	4.0	6.2	10.2
差(新潟港-東京港)	1.0	1.8	2.8

	海上運賃	陸送費	インセンティブ	トータルコスト
新潟港	5.0	8.0	-4.0	9.0
東京港	4.0	6.2	-	10.2
差(新潟港-東京港)	1.0	1.8	-	-1.2

トータルコストの削減に大きく寄与

最長3年間の継続補助

初めてご利用いただく新潟県外荷主
様には**最長3年間の継続補助**

福島県荷主B様の利用例(北米への輸出)

	初年度	翌年度	翌々年度
補助メニュー	県外初利用	県外継続	県外継続
輸出货量	10TEU	10TEU	10TEU
補助単価	4万円/TEU	2万円/TEU	1万円/TEU
補助金額	40万円	20万円	10万円

**物量キープで
3年間補助**

**BCP利用にも
最適**

～太平洋側港湾のバックアップ港としての優位性～

※首都圏直下型地震等の発生時に備え、
平時から、県内港の活用をご検討ください。



1 交通アクセス等、機能面の充実

- 高速道路、幹線国道等の結節点
- 東北・関東・北陸・中部方面への鉄道の結節点
- 新潟港の迅速な通関・ゲート体制
[ゲートオープン 8:30～16:30(月～土(ただし祭日を除く))]
※ゲートオープン時間の延長を実施[要事前連絡]



2 本州日本海側最大のコンテナ取扱量

- 「首都直下型地震」等が発生した場合、新潟港が京浜利用のコンテナ貨物輸送のバックアップ機能を発揮可能

3 東日本大震災発生時における実績

- 東日本大震災発生時には、東北太平洋側港湾の代替港として機能
- 県内港コンテナ取扱量(速報値)
(平成22年) 192,147TEU ⇒ (平成23年) 231,257TEU
※特に、H23.5の新潟港の取扱量は初めて2万TEUを越える。
(前年同月比1.5倍)

4 港利用の支援制度(インセンティブ)を創設

- 新潟県や地元市では荷主様向けへの支援制度を整備
- 特に、県外の荷主様が、新潟港を『バックアップ』として検討いただくため、初めて利用いただく場合に手厚く支援



太平洋側港湾の代替機能を担う
十分なポテンシャル

～新潟東港コンテナターミナルの課題と対策～

コンテナターミナルにおける除雪対策の強化

融雪ヤード

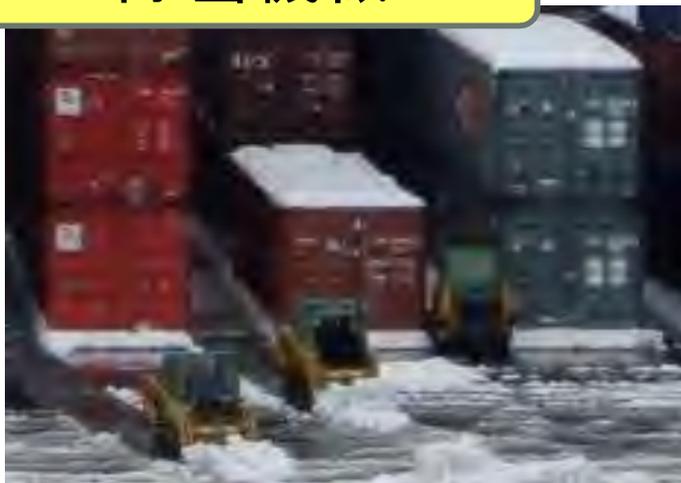


コンテナ蔵置ヤードのほぼ全面をカバー

コンテナ屋根の除雪



除雪機械



ドーザー 5台
ショベルローダー 5台
スキッドステアローダ 8台
による機械除雪体制の整備